

ファイル送信API利用開始手順概要

Ver 1.1.0

株式会社オージス総研

©OGIS-RI Co.,Ltd

<<目次>>

- 1. システム管理者手順
 - 1.1. 事前確認
 - 1.2. API トークンの発行
- 2. 一般利用者手順
 - 2.1. メールの受信
 - 2.2. トークンの取得

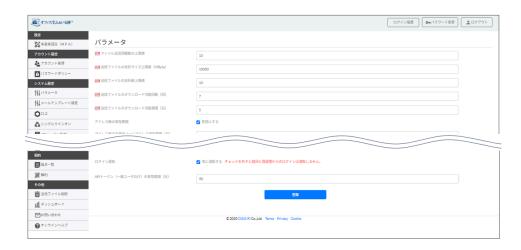
©OGIS-RI Co.,Ltd

2/6

1. システム管理者手順

1.1 事前確認

1. 管理者画面にアクセスし、「システム設定」—「パラメータ」を表示する。



- 2. 「APIトークン(一般ユーザ向け)の有効期限(日)」の値に、発行する APIトークンの有効期限を設定する。
- 3. APIトークンの有効期限は発行後に変更することはできないため、発行する前にこの画面で適切な期間を設定してから発行すること。
 - 期間を変更した場合、変更前のトークンの有効期間には影響はなく、変更後に発行したトークンに対して有効となる。
- 4. トークンの有効期限が過ぎた場合トークンを再利用することはできないので、再度発行する必要がある。

1.2 API トークンの発行

1. 管理者画面にアクセスし、「アカウント設定」—「アカウント管理」を表示する。



2. APIトークンを発行したいアカウントを選択し、「APIトークン発行(一括)」ボタンをクリックする。

/ 6 ©OGIS-RI Co.,Ltd



3. 確認画面で、「はい」をクリックして発行を完了する。



2. 一般利用者手順

2.1 メールの受信

1. 管理者がトークンを発行すると、下記のようなメールが届く。

件名: 【オフィス宅ふぁいる便】 APIトークン発行のお知らせ

本文:

まち@@@@

オフィス宅ふぁいる便のAPIを利用するためのトークンが発行されました。 トークンの有効期限は取得してから⑩日間です。

下記のURLから発行されたトークンを取得できます。

https://[契約ID].oft.ogis-ri.jp/userapitoken/manage?form

※トークンはYYYY-MM-DD HH:mm:ssまでに取得してください。

※「オフィス宅ふぁいる便」より自動送信されたメールです。

こちらのメールアドレスに返信することはできません。

2.2 トークンの取得

1. オフィス宅ふぁいる便画面にアクセスし、「設定」—「APIトークン」を表示する。



2. 「トークンを取得する」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されるので、「はい」をクリックする。

6 / 6 ©OGIS-RI Co.,Ltd



3. 発行されたトークンが表示されるので、「クリップボードへコピー」をクリックし、テキストエディタ 等にアクセストークンをペーストして保管する。画面を遷移したり閉じた場合、**再度アクセストークン** を確認することはできないので、必ず保管すること。



4. 「戻る」ボタンをクリックすると APIトークンの画面が表示され、今取得したアクセストークンの有効 期限が確認できる。



©OGIS-RI Co.,Ltd 6/6